

令和3年7月10日(土)大分研能会

【演目・出演者】

ご挨拶 武田 友志 12:30～

素謡 高 砂

シテ	武田 文志	地謡	武田 宗和
ツレ	武田 友志		坂口 貴信
ワキ	松木 千俊		武田 宗典

仕舞

笠之段	宮本 茂樹	地謡	武田 志房
采女 <small>キリ</small>	谷村 育子		山本 章弘
蟬丸	武田 友志		坂口 貴信
船橋	馬野 正基		今村 嘉太郎

狂言 文山賊 13:30頃

シテ	野村 萬斎	後見	内藤 連
アド	深田 博治		

(休憩30分)

解説 武田 文志 14:20頃

仕舞

隅田川	武田 志房	地謡	松木 千俊
			馬野 正基
藤戸	武田 宗和		坂口 貴信
			今村 一夫

能 田村 替装束

前シテ/童子	武田 宗典	後見	武田 宗和
後シテ/版上田村麻呂			武田 友志
ワキ/旅僧	御厨 誠吾		
間狂言/門前の者	内藤 連	地謡	武田 志房
			山本 章弘
			松木 千俊
			馬野 正基
			今村 一夫
			武田 文志
			宮本 茂樹
			今村 嘉太郎

附 祝言

終了予定 4:00

- ・諸般の事情により、演目・上演形式・出演者の変更の場合もございます。
- ・館内の空調はお席によっては冷暖房の温度高低に差がございます。予め御留意いただきますようお願い申し上げます。
- ・公演中の無断撮影、録音は著作権等の法律に抵触いたしますので、固くお断り申し上げます。
- ・演能中の見所への入退場につきましては、制限させていただきます場合がございます。何卒ご了承ください。

ごあいさつ

いつも大分研能会にお力添えを賜りまして、誠にありがとうございます。昨年より続くコロナウイルスによる災禍に、未だ自由な動きが取れない日々をお過ごしの方もいらっしゃるかと存じます。心よりお見舞い申し上げます。それでも、昨年よりはいくらか状況に落ち着きも見えるようになり、あと一歩というところになって参りました。本年も昨年同様、能楽堂の協力を得ながら、お客様と出演者の安全に充分配慮をした上で公演をさせていただきます。開催につきまして、何卒ご理解を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

本年は、ウイルスに“勝つ”という強い気持ちを籠めまして、皆様に勇気と力をお与える演目を選ばせて頂きました。素謡は『高砂』。「高砂や」「四海波」など、能の中でも最も有名な謡の一節がある演目であり、同時に最上の祝言曲でもあります。そして能は『田村 替装束』。初代の征夷大將軍である坂上田村麻呂が、鈴鹿山の鬼を退治した時の様子を力強く描いた作品で、修羅物という枠を超えた、能の中で唯一の戦勝記と呼べる作品かと存じます。前半は、桜満開の京都・清水寺が舞台となり、どこまでも明るく強さに満ちております。

また昨年同様、強さと柔らかさとの変化に富んだ仕舞を、実力派の皆様にご覧いただけます。そして本年の狂言は、大分研能会としては初めて野村萬斎師を御招きし、『文山賊』をお勧めいたします。文字通り日本を代表する萬斎師の、華やかな狂言をお楽しみ頂けたら幸いです。

本公演は、能楽を愛して下さる九州在住の皆様から毎年お力添えを頂き、成り立っている公演でございます。このようなご時世において、変わらず、また新たにご後援下さる皆様の御志に、この場をお借りして心より厚く御礼申し上げます。

本年は久しぶりの7月開催となり、梅雨が明けるとかという頃かと存じます。明るい夏の日差しと共に、皆様に元気をお届けできるよう、精一杯努めさせていただきます。皆様のご来場、心よりお待ちしております。

武田友志・文志・宗典

ご協賛者様

志誼会／大分初陽会／田川初陽会／長崎初陽会／福岡初陽会／行橋初陽会／志友会／別府文志会

有田 房子／井久保千代子／石川 るみ子／糸永 啓一郎／岩男 博／(一社)長崎県建築士会 長崎支部有志／樺木 映夫／大里 多恵子／奥部鍼灸院／篤淵 幸子／小野 まり子／城戸 規志子／木村 玲子／草本 貴美子／後藤 美香／佐々木 ひろえ／白壁 史朗／進本 洋子／瀬来 玲子／高尾 妙子／高木 栄次／武野 智恵子／玉井 美登利／鉄川 緑／藤内 美好子／内藤 リツ子／中原 伯子／新部 泰司／野崎 悦子／橋口 智恵子／濱田 郁子／平野 敦子／廣田 睦子／府内耳鼻咽喉科／フナイテック(株)／増田 憲治／増田 敏子／宮城由美子／ミント税理士事務所／山本 輝昭／若竹由美子／渡邊 新／渡辺 常／FUNGOL24／The bridge／株式会社the ground noise／xlon-mixology Dbar- 敬称略にて失礼します

他多くの方にご協賛頂きました。

大分研能会では、開催・運営にお力添えを頂ける御協賛者様を、随時募集致しております。お申込み・お問合せは下記までお願い申し上げます。

090-2400-4777(武田宗典)

【主催】大分研能会

【後援】平和市民公園能楽堂